

1 片づけを通して、 人生にけじめをつける

裕福な家庭ほど遺品整理にもめる理由って？

私はこれまで、何度も遺品整理を行なってきました。

遺品整理とは、「故人が生前に所有していた物を片づけること」です。遺族の方からのご依頼を受けて、遺された物をどうするか決めていく。そのお手伝いをする仕事を行なってきました。家族で引き取る物もあれば、形見分けをしたり、処分したりする物もあります。遺族の方々と相談しながら決めていきます。

遺品整理のお手伝いをしてきた経験から言えることが一つあります。それは、「裕福な家庭ほど、遺品整理はスムーズに進みにくい」ということ。

どうして遺品整理がスムーズに進まないのかわかりますか？ 答えは、遺品に金目の物が多いからです。金目の物をめぐって、遺族の方たちが「綱引き」をするのです。悲しいことですが、これは現実。

何度もそうしたやりとりを見てきた私ですが、特に忘れられないのは、ある病院の奥様の遺品整理をしたときのことです。依頼主は娘さんでした。

遺品を拝見してすぐにわかったのは、故人はかなりファッションにこだわっていた方だったということ。有名ブランドのバッグや貴金属類がたくさんありました。

娘さんはその一つひとつを手にしながら、お母様がそれをどんなふうに使っていたのか、どれほど大切にしていたのかを私に話してくれました。

その話を耳を傾けながら、「娘さんにとって、ここにある遺品は単なる物ではなくて、お母様との。楽しい思い出、なんだ」と感じました。物にはすべて思い出が添えられていますが、その思い出が強ければ強いほど、物は手放しにくくなっていきます。

娘さんもきっとそうだったのでしょう。遺品整理のご依頼を受けたのは、お母様が亡くなってから何年もたったのでした。きっと、なかなか決心がつかなかったのだと思います。